

矢板市財政状況

令和6年9月30日現在			
人	口	30,216	人
世	帯	数	13,391 世帯
面	積	170.46	km ²
市	有	土地	4,156,730.42 m ²
市	有	建物	148,287.67 m ²

ま え が き

今年度の予算は、人口減少や少子化への対策として、結婚・出産・産業・定住・移住支援を横断的に組み合わせた「Yaita こどもまんなかプロジェクト」を推進し、子ども・子育て支援を通じた人口増加に向けて取り組んでいくものとなっています。

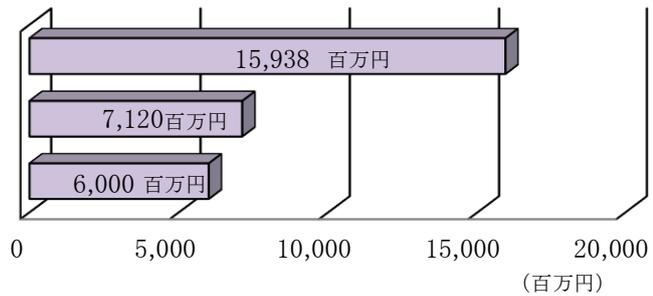
市政運営の根幹であり、私たちの日常生活に密接な「市の財政」について、皆様にご理解とご協力を賜りたく、令和6年度上半期の予算執行状況等及び令和5年度決算の状況についてお知らせします。

1. 令和6年度歳入歳出予算の執行状況 (令和6年9月30日現在)

(1) 一般会計

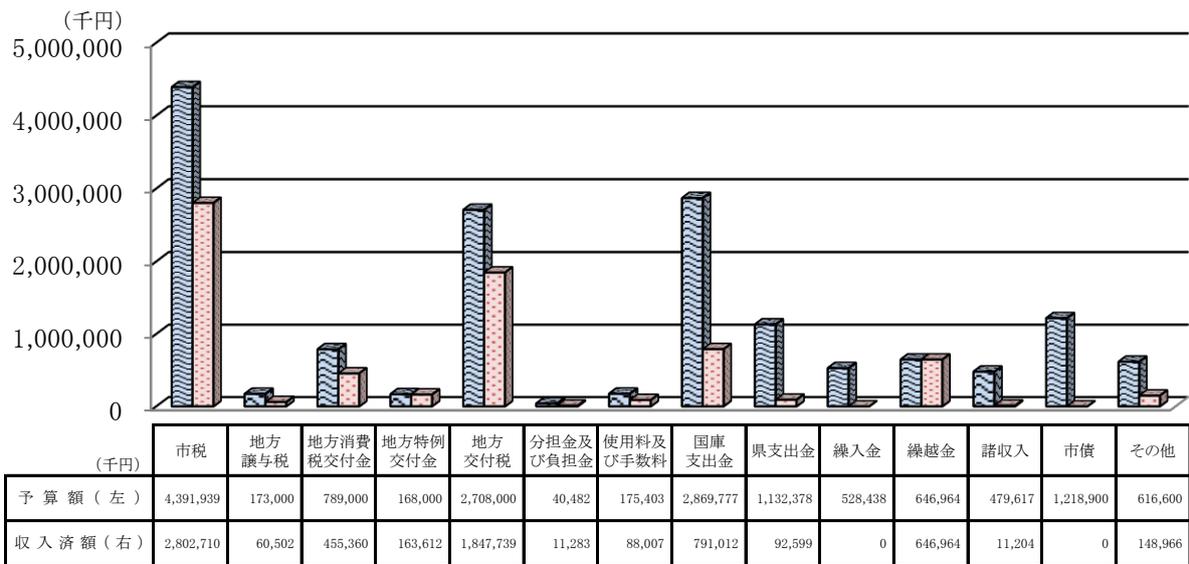
① 歳入歳出合計

	金額	執行率	
予算額	15,938 百万円	/	
収入済額	7,120 百万円		44.7%
支出済額	6,000 百万円		37.6%

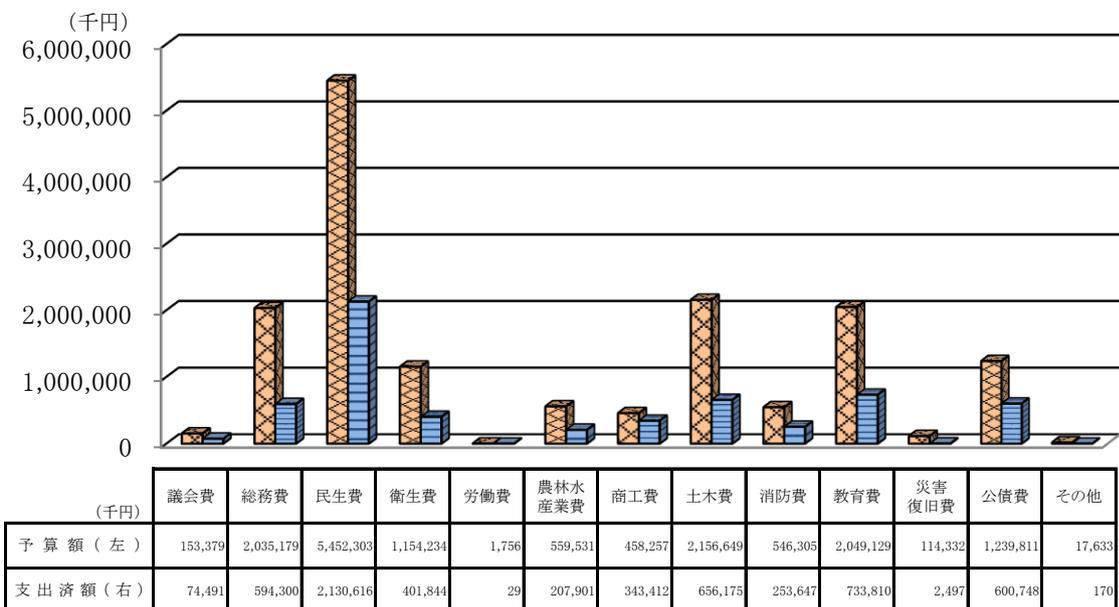


② 費目別歳入歳出

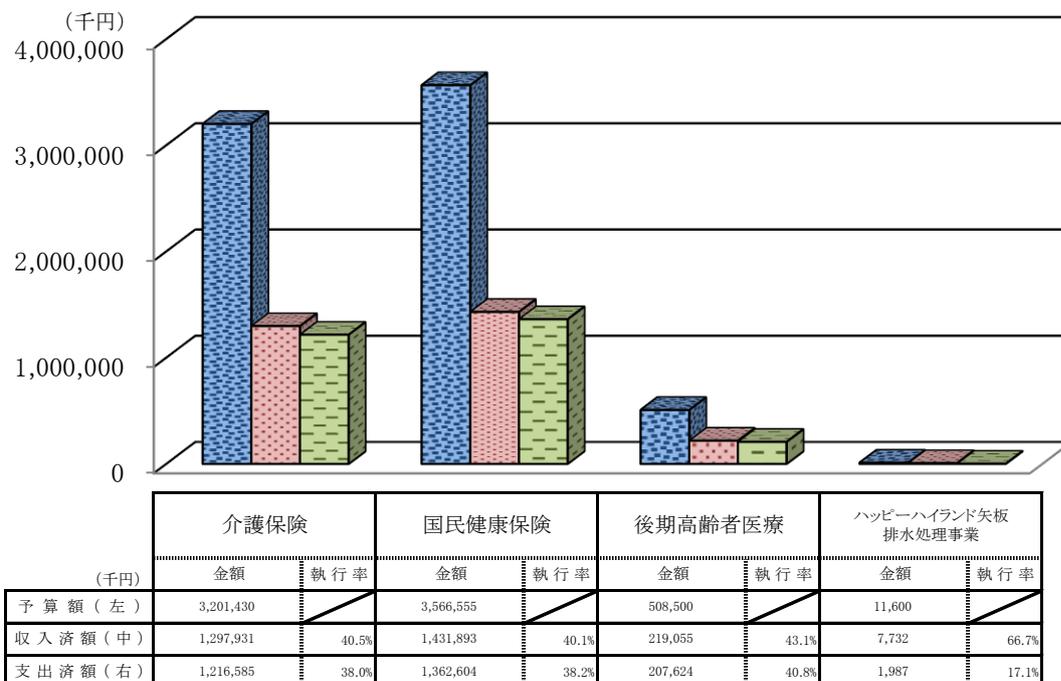
(a) 歳入



(b) 歳出



(2) 特別会計



2. 令和6年度地方公営企業の経理の状況 (令和6年9月30日現在)

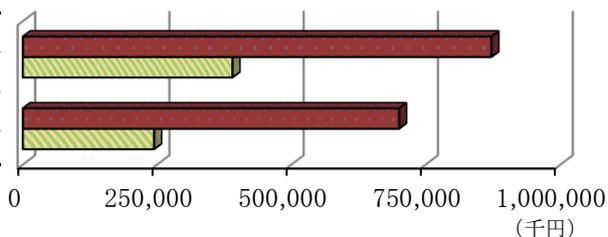
(1) 水道事業

① 水道事業の概要

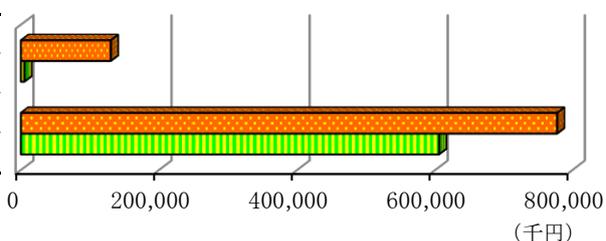
	令和6年度 (1日あたり)	
配水量	2,330,726 m ³	12,736 m ³
有収水量	1,684,624 m ³	9,206 m ³
給水戸数	13,329 戸	
給水人口	30,059 人	

② 水道事業の経理の状況

(千円)		金額	執行率
収益的収支	収入予算(上)	872,086	
	収入済額(下)	390,338	44.8%
支出	支出予算(上)	700,700	
	支出済額(下)	244,427	34.9%



(千円)		金額	執行率
資本的収支	収入予算(上)	130,000	
	収入済額(下)	4,890	3.8%
支出	支出予算(上)	777,500	
	支出済額(下)	605,559	77.9%



(2) 下水道事業

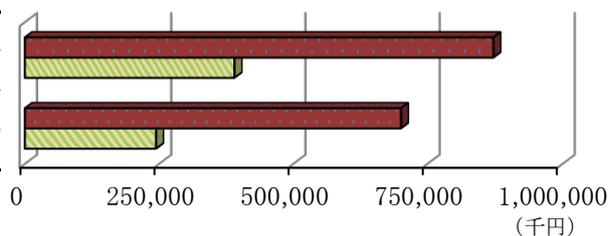
① 下水道事業の概要

	令和6年度	(1日あたり)
処理水量	1,253,720 m ³	6,851 m ³
有収水量	745,826 m ³	4,076 m ³
水洗化戸数	4,949 戸	
水洗化人口	11,573 人	

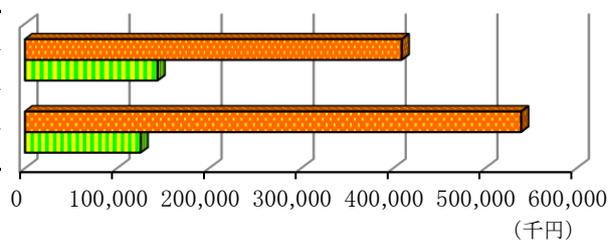
※ 水洗化戸数及び水洗化人口は令和4年度末現在(コロナ矢板除く)。

② 下水道事業の経理の状況

		(千円)	金額	執行率
収益的収支	収入予算(上)		727,900	
	収入済額(下)		278,704	38.3%
	支出予算(上)		726,407	
	支出済額(下)		110,625	15.2%



		(千円)	金額	執行率
資本的収支	収入予算(上)		409,100	
	収入済額(下)		144,003	35.2%
	支出予算(上)		539,427	
	支出済額(下)		125,491	23.3%



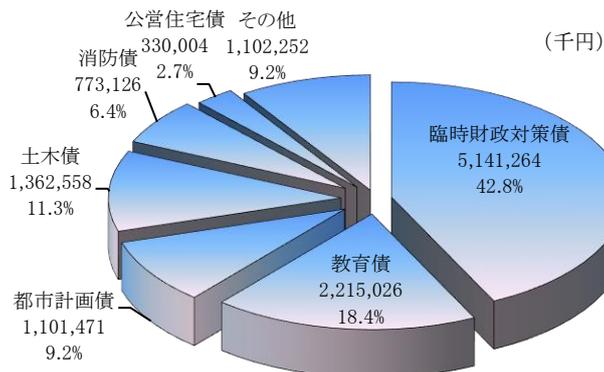
3. 市債、一時借入金及び基金の状況（令和6年9月30日現在）

(1) 市債の残高

① 一般会計

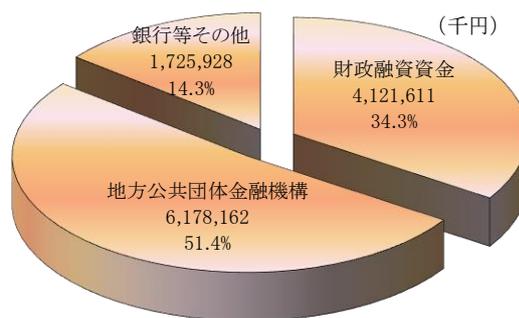
(a) 目的別

	(千円)
	残高
臨時財政対策債	5,141,264
教育債	2,215,026
都市計画債	1,101,471
土木債	1,362,558
消防債	773,126
公営住宅債	330,004
その他	1,102,252
合計	12,025,701



(b) 借入先別

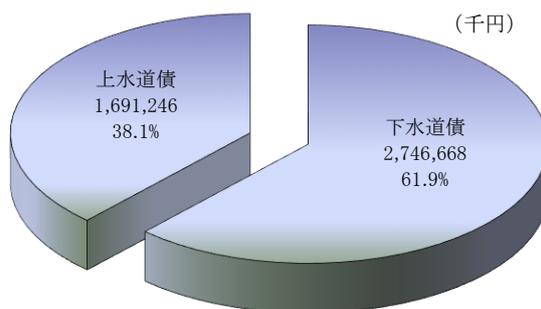
	(千円)
	残高
財政融資資金	4,121,611
地方公共団体金融機構	6,178,162
銀行等その他	1,725,928
合計	12,025,701



② 地方公営企業

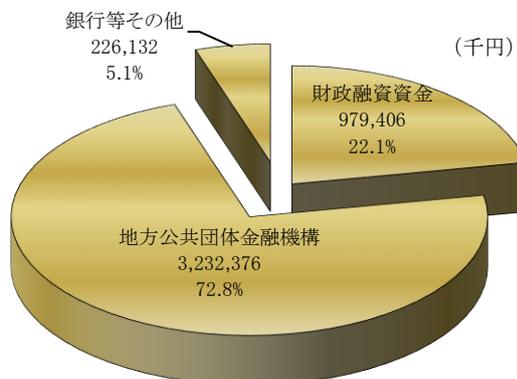
(a) 目的別

	(千円)
	残高
下水道債	2,746,668
上水道債	1,691,246
合計	4,437,914



(b) 借入先別

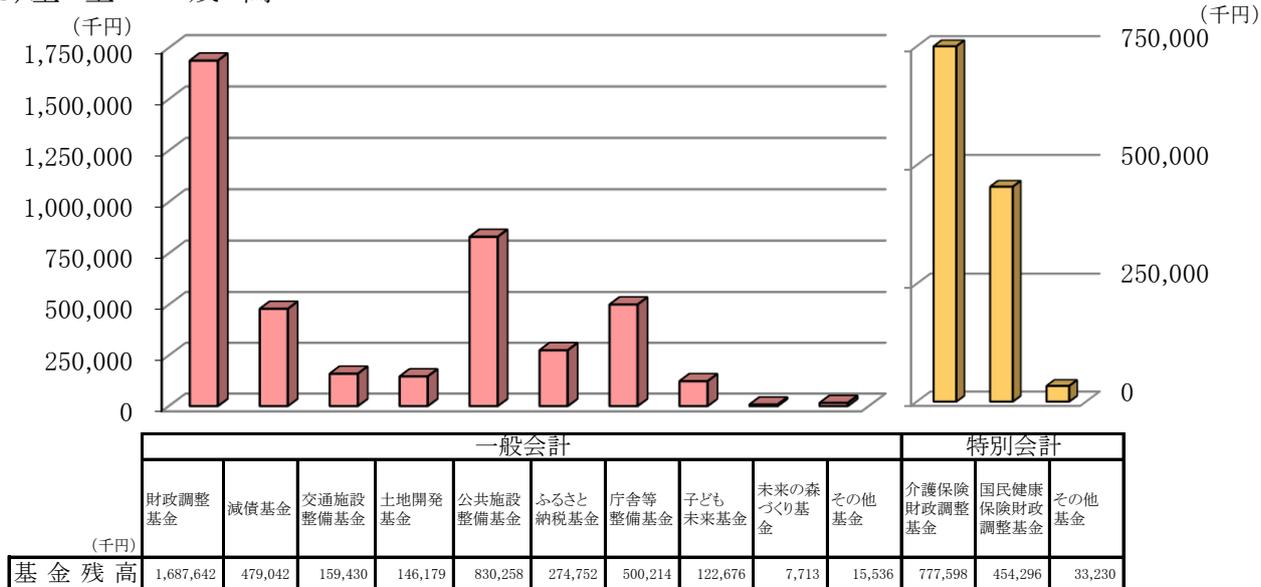
	(千円)
	残高
財政融資資金	979,406
地方公共団体金融機構	3,232,376
銀行等その他	226,132
合計	4,437,914



(2) 一時借入金の残高

一時借入金はありません。

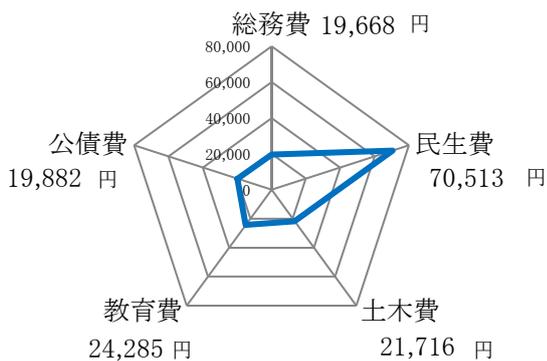
(3) 基金の残高



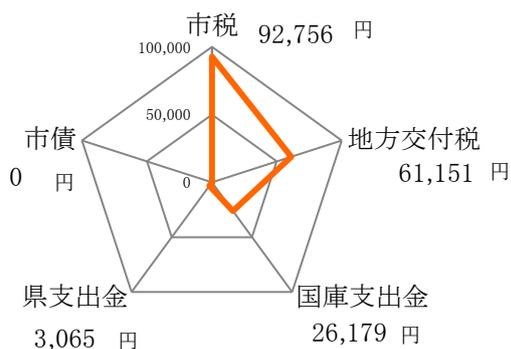
4. 住民の負担等の状況 (令和6年9月30日現在)

(1) 住民一人当たりの負担等の状況

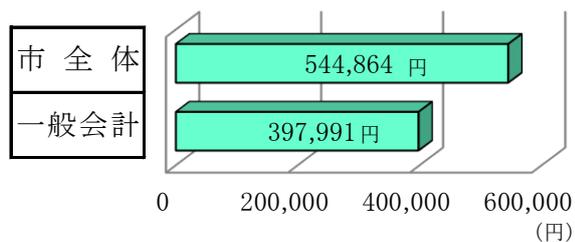
① 主な歳出費目



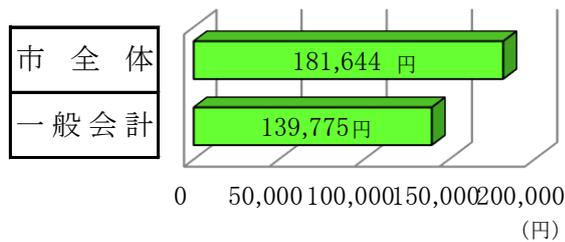
② 主な歳入費目



③ 市債残高



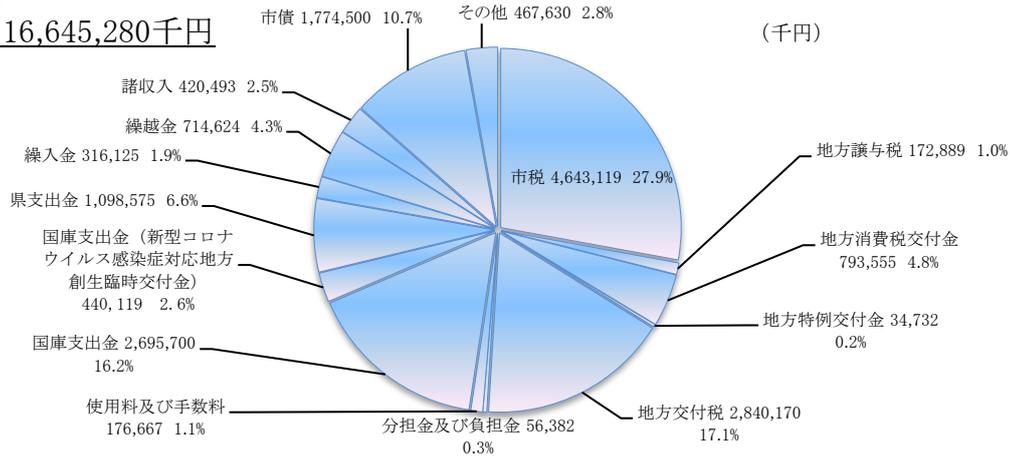
④ 基金残高



5. 令和5年度の決算の状況

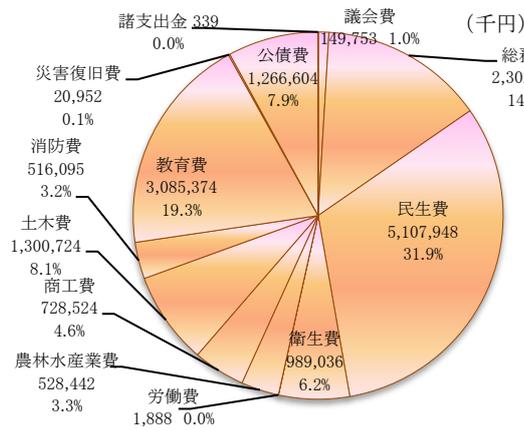
(1) 一般会計

①歳入 16,645,280千円

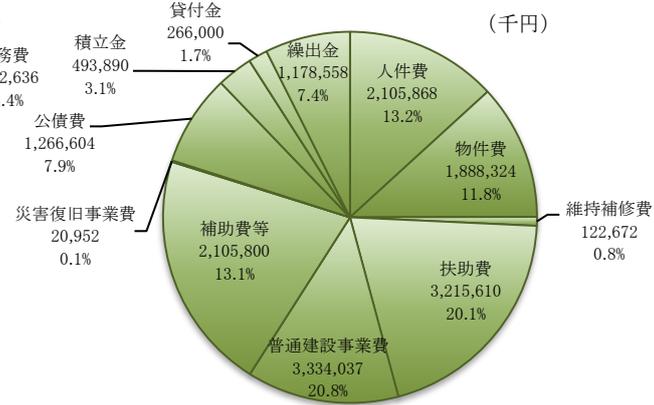


②歳出 15,998,315千円

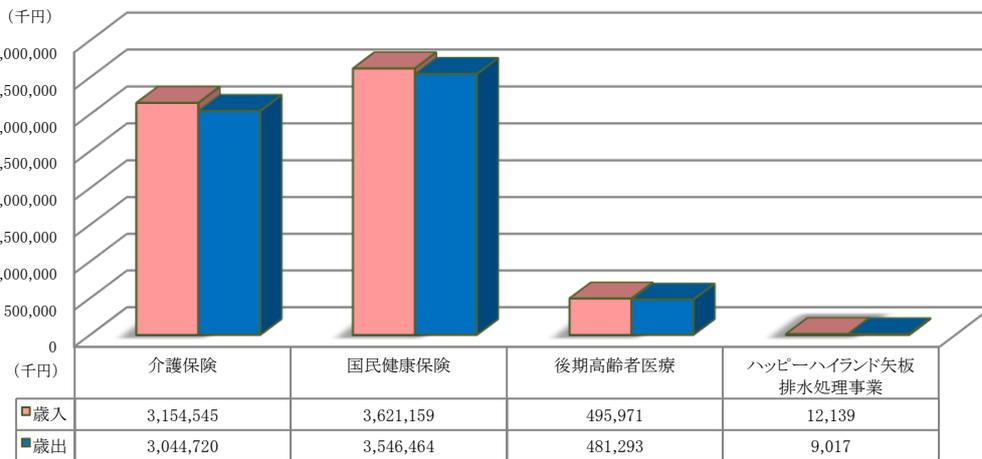
【目的別】



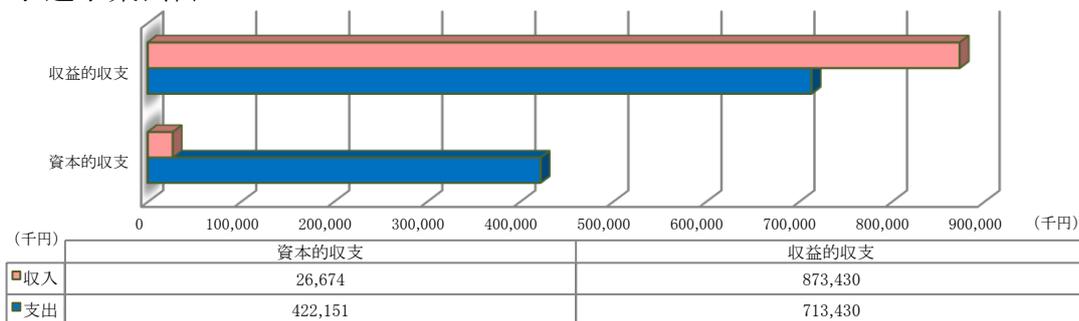
【性質別】



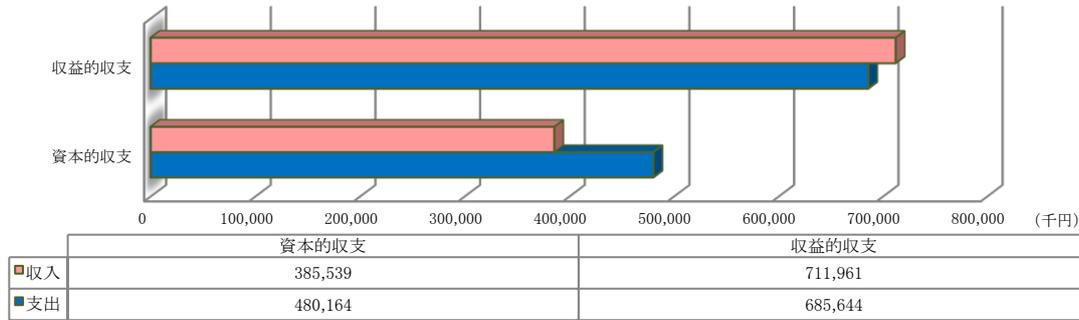
(2) 特別会計



(3) 水道事業会計



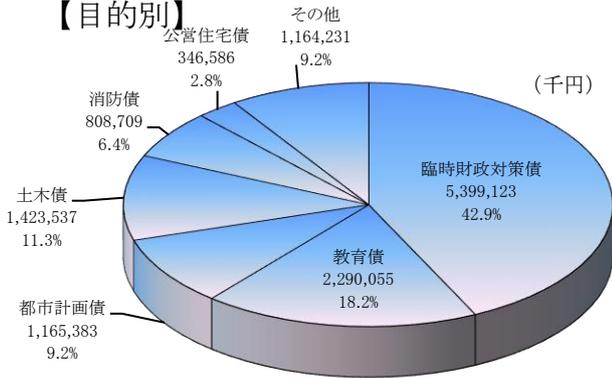
(4) 下水道事業会計



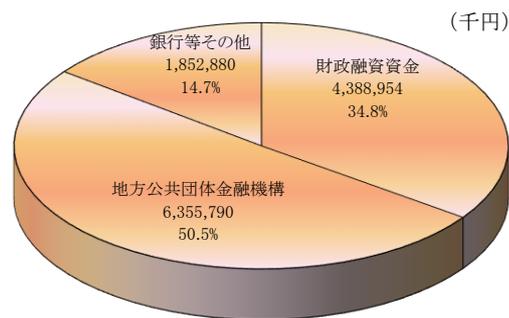
(5) 市債の残高

① 一般会計

【目的別】

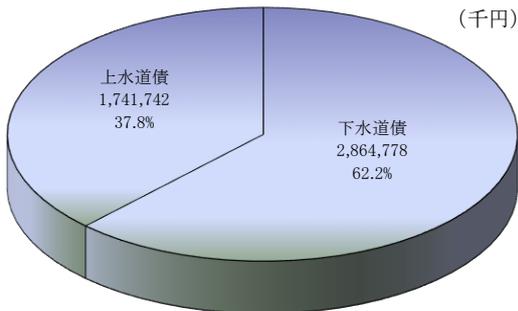


【借入先別】

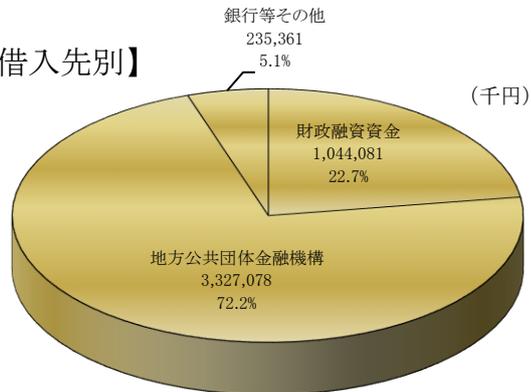


② 地方公営企業

【目的別】

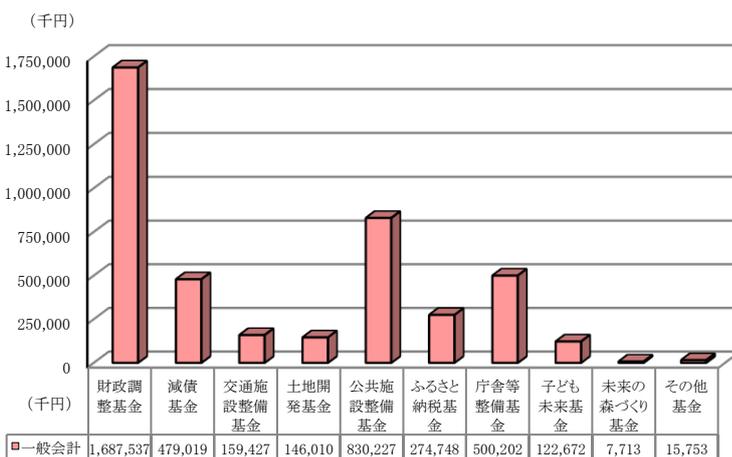


【借入先別】

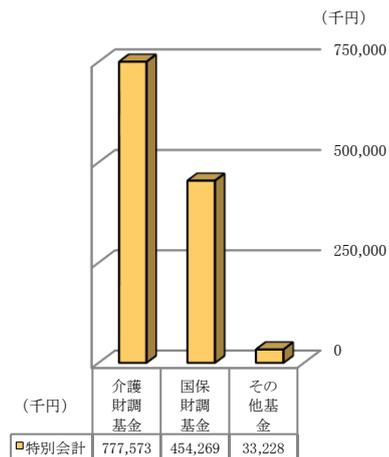


(6) 基金の残高

【一般会計】



【特別会計】



歳出の 目的別・性質別って？

今回公表した資料のうち「5 令和5年度の決算状況」について、少し解説してみます。

歳出（市の支出）は、その内訳を**目的別**と**性質別**に分類しています。歳出の内容を多角的に捉えるすることで、市の財政状況を的確に把握することができます。

1 目的別？性質別？

詳しくは次のページを見てね

目的別・・・民生費（子ども、障害者、高齢者等の福祉に要する経費）、教育費（教育や体育施設に要する経費）など、行政分野の観点から分類しています。

そのため、市役所では、この分類ごとに部・課を組織することが一般的です。

性質別・・・人件費（職員の給与等）、普通建設事業費（インフラ整備、公共施設整備等の新増改築に要する経費）など、経費の性質ごとに分類しています。

たとえば・・・

- ①令和6年4月にオープンした文化スポーツ複合施設の建設費
- ②教育委員会の職員や小中学校の非常勤職員の給与等
- ③小中学校で使用する教科書、タブレットのタッチペンなどの消耗品

これらを、目的別・性質別に分類すると次のようになります。

	目的別	性質別
①	教育費 (教育・体育施設のための経費)	普通建設事業費（建物の建築費）
②		人件費（職員の給与費）
③		物件費（需要費）

目的別では、教育・体育施設に関係する経費として、①～③すべて「教育費」に分類されます。一方、**性質別**では、①は普通建設事業費、②は人件費、③は物件費となり、異なる性質に分類されます。

この例とは逆に、目的別では別の分類であっても、性質別では同じ分類になる経費もあります。

このように、歳出の内容を多角的に捉えることで、市の財政状況を的確に把握することができます。

2 令和5年度決算の特徴

令和5年度の歳出決算額は、約159億9,832万円となり、令和4年度の決算から、約11億4,387万円増加しました。

文化スポーツ複合施設をはじめとした大型の建設事業が大きな割合を占め、目的別では、教育費が約30億8,537万円（令和4年度から約12億7,414万円増）、性質別では、普通建設事業費が約33億3,404万円（令和4年度から約18億6,940万円増）となりました。

市の予算・決算は、ホームページに掲載しています。

皆さんの税金がどのように活用されているのか、ぜひ「目的別」「性質別」に見てみてください

目 的 別 経 費	
議会費	議会運営のための経費
総務費	人事、財政、企画、財産管理、統計などの全般的な事務に要する経費
民生費	子ども、障害者、高齢者などの福祉に要する経費
衛生費	環境保全、予防接種等の保健衛生、ごみ処理などに要する経費
労働費	雇用創出などに要する経費
農林水産業費	農林水産業の振興・活性化、農道・林道の整備などに要する経費
商工費	商工業や観光の振興に要する経費
土木費	道路、橋りょう、河川、公園などの社会資本整備に要する経費
消防費	消防組合への負担金、消防団活動などの防災対策に要する経費
教育費	幼稚園や小中学校、公民館、体育館などの運営に要する経費
災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した道路、橋りょう、公共施設などの復旧に要する経費
公債費	市債の元金・利子、一時借入金の利子に要する経費
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費

性 質 別 経 費	
人件費	市職員給与、議員報酬、非常勤職員への報酬などに要する経費
物件費	消耗品、旅費などの消費的性質をもつ経費
維持補修費	道路、公共用施設などの管理・機能維持するために要する経費
扶助費	社会保障として、障害者、高齢者、児童に対して行う扶助（援助）によする経費
補助費等	市から各種団体や民間企業などに対して、行政上の目的のために支出される経費
普通建設事業費	道路、橋りょう、学校、市役所などの整備に要する投資的な経費
災害復旧事業費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した道路、橋りょう、公共施設などの復旧に要する投資的な経費
公債費	市債の元金・利子、一時借入金の利子に要する経費
積立金	財政運営を計画的に行う行うため、または財源に余裕がある場合に積み立てる経費
投資及び出資金	公益上の必要性による会社の株式取得などに要する経費 ※財団法人設立の際の出損金や、開発公社などへの出資も該当
貸付金	地域住民の福祉増進や地域の振興を図るため、現金の貸付に要する経費
繰出金	一般会計、各種特別会計、公営企業会計、基金の間で、相互に資金運用するために要する経費